

CO-KEYの

「WE LOVE 故郷」

feat. はなわ(佐賀県)



はなわ:

佐賀県出身。お笑い芸人。「タモリのポキャブラ天国」や、「爆笑オンエアバトル」で披露したネタ「佐賀県」の歌が、話題を呼びブレイク。ベース弾き語り漫談や得意のモノマネをいかし「エンタの神様」や「雪国もやし」のCMに出演。現在様々なテレビ番組等で活躍中。「ツノ」のように尖らせたヘアースタイルがトレードマーク。

CO-KEY:

徳島県出身。ヒップホップアーティスト。98年ミニアルバム「三面鏡」でデビュー。最新作は「アガツキナ! / ONE LOVE 2.0 feat. HI-D」。最近では、映画「阿波DANCE」・「クローズZERO」や、バラエティ番組「秘密のケンミンSHOW」に出演したり、パソコントV・ギャオで可会番組をやるなど幅広く活躍中。

## 某月某日、徳島を代表するヒップホップアーティスト・コーキと、佐賀を代表するお笑いタレント・はなわによるスペシャル対談が、東京都内某所の徳島料理店にて開かれた……

CO-KEY(以下C)：今日はよろしくお願ひします！

はなわ(以下H)：よろしくお願ひします！

C：早速ですが、はなわくん前にテレビのロケで徳島来てましたよね？

H：ええ、実はボク徳島はもう何度も行った事あるんですよ。初めて行ったのが、阿波踊りのシーズンにロケで。あれは凄いですね！皆、音が鳴り出したら一斉に踊り出して。ホント徳島名物！でも踊ると意外に難しいっすね(笑)その時に鳴門のうず潮や藍染の所にも行ったし、最近は大歩危小歩危にも行きましたよ。

C：へえ。結構徳島通ですね(笑)では徳島の印象は？

H：いや、ぶっちゃけ、徳島はボクの故郷、佐賀の最大のライバル県だと思ってます(笑)

C：えっ!? ……ちなみに佐賀の人口ってどれくらいなんですか？

H：人口は、約80万人くらいですね。

C：お、徳島とほぼ同じですねえ！

H：ほら、やっぱりライバルです(笑)

C：じゃあ、なんか有名なものとかありますか？

H：サロンパスでお馴染みの久光製菓！

C：それだったら、徳島もオロナミンCでお馴染みの大塚製菓！

H：あ、そうかあ。

C：でもなんか少し似てるっばいですね(笑)

H：似てますよ！気候も、雰囲気も、町歩いた感じも。山もあるし、海もあるし……

C：そうなんだあ。じゃあ、ある意味徳島も、はなわくんにとって故郷みたいなもんじゃないですか？

H：確かに、そうですね。前に、ある番組で徳島の野球チーム「インディゴソックス」の応援歌を制作する企画があって、その為に地元の人と触れ合いながら徳島を色々旅したんですよ。それで最後、選手と一緒にグラウンドで練習した後、完成した応援歌を皆に聞いてもらったんですよ。あの時は本当感動しましたね……。それ以来、徳島はボクにとって第2の故郷です！今でも選手とはメールのやりとりしてますしね。

C：へえそれは嬉しいですねーインディゴソックスといえば、ボクも去年、映画「阿波ONZON」の

キャンペーンで始球式に参加させてもらったんですよ。今年には是非頑張ってもらいたいですよね。

H：間違いないです！

C：ていうか、はなわくん「徳島は佐賀のライバル」って言うておきながら、バリバリ徳島好きそうじゃないですか？(笑)

H：ハイ愛してます！

H&C：ハハハハハ!!(爆笑)

——音楽・お笑いについて

C：はなわくんといえば、ネタの時ベースを弾きながら歌うのが有名ですが、お笑いの前にはバンドとかやってたんですか？

H：ええ。元々、音楽が好きで、それこそ色々なものを聴いてたんですけど、当時いわゆるバンドブームが来てて、友達かバンドやろうって言うてきたんですよ。それでまあ、モテるかもしれないと思って「ああいいよ」なんて感じて始めましたね(笑)それで、とりあえず兄ちゃんがベース持ってたから借りてベースやることになりました。

C：へえ、そうなんですね。ちなみに当時どんなの聴いてました？





H：ポニーとかブルーハーツ、それにパソナズなんかも好きでしたねえ。

C：パソナズー懐かしい〜(笑)ポクも大好きだったな。それから？

H：そこから徐々にM.O.や電気グルーヴとかの方にはまっていきましたね。

C：え、それは意外！ポクも電気グルーヴのアルバムとか持っていましたよ！やっぱりポクラ歳が同じなので、聴いた音楽が被ってますね。僕の場合そこからというか、並行して、マイケルジャクソンをきっかけに、段々ブラックミュージックからヒップホップにはまっていってんでですけど、はなわクンの場合、どうしてそこからお笑いになっ？

H：いや、僕の場合、もたら人を笑わすのが好きで、クラスの中でも面白キャラだったんですよ。なので音楽は真剣にやっていたんですけど、やっぱり自分には「笑い」の方が合っていると思って、上京しました。しかも最初、コンビ組むつもりで…。

C：マジで〜？じゃあ、コンビ組んでた時期もあったんですか？

H：あったんですよ。まあ、しばらくして解散しちゃいましたけど。それからずっと一人コントやって、その内だんだんウケるようになってきた頃、今の事務所所にスカウトされたんですよ。

C：その時はまだ楽器(ペー)は取り入れてなかったんですか？

H：全然で、昔ペーを弾いてたって事務所の社長に言ったら、いきなりその日のうちにペーを買ってくれて、「えー買ってよ。」

われちゃった、こりややるしかないな〜ってなりまして(笑)そこからちよっと歌ってみるか〜なんて感じで、ネタをメロディにつけてやり始めたたら、ペーを漫談は珍しくて面白〜って言われ、初めてTVに呼ばれたんですよ。それで、ネタをいっぱい作り始めたんですよ…。

C：そして、地元のを面白おかしく歌った、地方の人なら皆が共感する、あのヒット曲「佐賀県」が生まれた！？

H：そうですね！(笑)

—— 故郷への思い

C：実は今回、はなわクンに対談をお願いしたのは、ポク自身も地元の名物「阿波踊り」を使った「阿波バウンス！」って曲を出した経緯があつて、はなわクンの曲「佐賀県」と、故郷をネタにする点で共通していたからなんですよ。

H：なるほど…。ポクの場合、最初はただのギャグで作った曲だったんですけどそれがきっかけで地元「佐賀の人」に会うとすごく応援してくれて、あの曲のお陰でホント今の自分があるし、ずっと佐賀県への恩返しをしたいと思ってるんですよ。

C：分かります！ポクも地元の人応援があるから、今でも頑張ってるし、なにか徳島のために貢献したくて、この徳島の街を盛り上げる雑誌「フカポン」の企画から参加し、連載をする事にしたんですよ。

H：そうだったんですか！いや〜、宮崎では東国原知事も頑張ってますけど、今日の地方は本当大変ですからね。こういう地域密着型のフリーペーパーはすごく良いですね。なんか対談も自然と熱が入りますよ！

C：いや〜、そう言ってもらえると嬉しいですね。

H：それにしても、なんかO.O.太兄さん

んみたいにな「イナカなんて関係ねえぜ」って感じの人と、こんなツノが生えた男が、日本の地方問題について熱い対談をしてるってすごいですね。福田さんにも話したいですよ！

C：こんなヒゲ男とツノ男、二人が…(笑)

H & C：アハハハッ〜(爆笑)

C：まあホント、こういった小さな動きが他の地方にも波及して、もっと地方が活性化すればいいな〜って思います。

H：ホントそうですね。

C：この対談、今後も地方出身の有名の方を招いて続けていきたいと思ってるんですけど…。

H：いや〜続けていってもらいたいですね！何か、この「フカポン」が輪になって他の地方に広がっていくと面白いですね。ポクも佐賀で「フカポン」みたいな地元を盛り上げる雑誌やりたくなってきましたよ。

C：是非ポクも協力するんでやってくださいよ！なんせ、この「フカポン」のマスコットキャラ「フカロウ」は、地方を盛り上げるために生まれたキャラクターですから。

H：なるほど…。このフカロウと、全国のものがコラボしていくのは面白いですね。例えば、佐賀はムツゴロウなので、ムツゴロウを捕まえてるフカロウとか(笑)空港とかで売ってる地方限定のキティちゃんストラップみたいな…。

C：「御当地フカロウ」(笑)

H：ハハハ、良いじゃないですか！

C：じゃあ、それが実現できるように、今後も協力してください！

H：こちらこそ是非！そんで一緒に地方を盛り上げていきましょう！！

「I LOVE フカポン、WE LOVE 故郷!!」

C & H：カンバ〜〜〜イ!!(笑)

—— 徳島料理について

C：どうです、徳島の名物料理の味は…？

H：うまい!!あ、これは普通のすだち酎とはまた全然違いますね〜風味が。すだち酎は結構よく飲むけど、これはうまいっすね。

C：女の人でもおいしく飲めちゃう、いい味でしょ？

H：これは酔わずにはいいかもじゃないね〜(笑) うまい!!ロックでうまい!!やばい、ドンドン進んじやいますね…。

H：早速、そば米雑炊を手取る…。(ウマソ〜！)

C：初めて？これはいわゆるそばの美で出来る雑炊…。

H：うまつ!!これも知らなかった！ なんかお米のイメージだったけど、バラバラして、これはやべえ。新しい…。



—— 映画「阿波DANCE」の撮影の時、炊き出しを作ったら、出演者・スタッフ全員すく好評で。

H：これ、流行るんじゃないんですか？東京でやったら、絶対コレ、ブームになるよ!! ホントうまい!

阿波尾鶏

C：阿波尾鶏は知ってます？これ、何気に地鶏生産量全国一位なんです。

H：へー！宮崎とかじゃないんですね。うまい!

小松島のカツ と 和田島の海老の干物

C：あとは、ウスターソースをかけて…小松島のカツ。

H：んまあい！これね、お酒のつまみに合いますね。あと、このエビも旨いっすね。

お店の方：それは小松島・和田島の海老です。H：噛めば噛むほど味が出て… おいしいし、ヘルシーでいいですよ。いや〜徳島やっぱ料理ウメ〜〜〜!!

今回飲んだすだち酎、コーキとはなわのサイン付O.O.&O.O.をプレゼント☆(詳細はP19)



提供：日新酒類(株)